

佐久大学別科助産専攻 教育課程表

科目区分	授業科目名	時期		単位数		時間数	授業形態			履修方法及び卒業要件
		前期	後期	必修	選択		講義	演習	実習	
基礎領域	助産学概論 ※	○		1		15	○			必修7単位
	生殖の基礎科学	○		2		30	○			
	生命科学と倫理	○		1		15	○			
	ウイメンズヘルス ※	○		2		30	○			
	母子の心理・社会学	○		1		15	○			
実践領域	妊娠期の診断とケア	○		1		30		○		必修23単位
	分娩期の診断とケア	○		2		60	○	○		
	産褥期の診断とケア	○		1		30		○		
	医療診断と医療処置	○		1		15	○			
	乳幼児ケア論	○		1		15	○			
	周産期ハイリスクケア論	○		1		15	○			
	親子関係発達とケア	○		1		15	○			
	母乳育児支援	○		1		15	○			
	地域母子保健論	○	○	1		15	○			
	助産管理	○		2		30	○			
	助産学実習Ⅰ（妊娠期）		○	1		45			○	
	助産学実習Ⅱ（助産・継続ケア） ※	○	○	8		360			○	
	助産学実習Ⅲ（ハイリスク母子のケア）		○	1		45			○	
助産学実習Ⅳ（地域における母子保健活動）	○	○	1		45			○		
関連領域	国際化と助産師	○			1	15	○			選択2単位以上
	不妊症と不妊ケア	○			1	15	○			
	母子保健政策論 ※	○	○		1	15	○			
	思春期教育論 ※	○			1	30		○		
合計				30	4	915				32単位以上 〔必修30単位 選択2単位以上〕

【履修上の注意】

1. 受胎調節実地指導員の資格取得を希望する場合は、申請要件科目（※印）を修得しなければならない。
2. 助産学実習Ⅰ～Ⅳを履修するためには、前期に開講する必修科目全てを修得し、かつ、実習前に行うOSCE（客観的臨床能力試験）に合格しなければならない。